

＜通年開講科目＞

保育原理

保育の本質を求めて

幼子を育てることは、人としての原点を育むことです。では、子どもをどうみたらよいのでしょうか？今日的課題を見据えつつ、子どもとともに生きる保育を考えていきます。（山上 裕子講師・教育学博士）
木 12:50～14:20 } (¥32,000)
火 14:30～16:00 }

民俗学Ⅰ

日本人らしさとは何か

個人ではない日本人が全体として創りあげてきた民俗(暮らし)を材料に日本人らしさを考えます。具体的には人生の節目に行われる人生儀礼(通過儀礼)を取り上げます。（野沢 謙治教授）
金 12:50～14:20(¥32,000)

＜前期開講科目＞

宗教学的人間論

人間にとっての宗教の意義

宗教とは何か。アニメやマンガなどを題材に、学問対象としての宗教を考察します。（福島 寅太郎(何燕生)教授・文学博士）
金 12:50～14:20(¥16,000)

平成25年度

郡山女子大学

「生涯学習講座」

開講のお知らせ

女性を対象とした郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部の公開授業30講座
[学ぶことは生涯の仕業－講座開講29年－]

■受付期間 ※窓口は平日のみとなります。
前期・通年:4月1日(月)～4月5日(金)
後 期:9月2日(月)～9月6日(金)

受講料 1単位につき 講義・演習の科目 8,000円
実験・実習・実技の科目 15,000円～16,000円
※ご希望の「講義」が1科目2単位のものであれば16,000円となります。
※このほかに教科書代・材料費等がかかることがありますので、予めご了承ください。
目安といたしましては、約5,000円～10,000円くらいになります。

郡山女子大学 教務部

TEL(932)4848代／FAX(932)1957

国語表現法

文学の表現法を通して文章の骨格を学ぶ

文字使いは、各々の趣味と感受性の体系に基づきます。日本と英国の文学表現法に多く触れ文章の骨格を理解し、文章力を身につけます。（真船 均講師）
月 8:50～10:20 } (¥32,000)
水 16:10～17:40 }

食品栄養学

食と健康の係わり

食品栄養学においては、健康なくらしをするために必要な食と栄養の基礎を学びます。食品中の主な栄養素とそれらを摂取したときの体内代謝を取り上げます。（藤本 健四郎教授・農学博士）
火 8:50～10:20(¥16,000)

生化学

科学の目でみた生命活動

生物は、代謝と呼ぶ化学反応で物質を変化させて生命活動を営んでいます。生命活動を化学の目で理解することを目指して、生体物質の役割やエネルギー代謝について学びます。（坂上 茂教授・農学博士）
月 8:50～10:20(¥16,000)

西洋美術史

鑑賞のための西洋近代美術史

サルバドール・ダリが敬愛した、ルネサンスから20世紀までの西洋絵画について、作品の意味内容、造形表現と共に、様式史的展開を理解します。（齋藤 美保子教授）
月 8:50～10:20(¥16,000)

美学

東西の美学

新島八重と同世代の人である浅井忠の美術、デザイン、文学を手がかりにして、十九世紀後半から二十世紀初めにかけての、日本と西洋の美学を多角的に検討します。（齋藤 美保子教授）
水 10:30～12:00(¥16,000)

油彩画Ⅰ

油彩画をととして感性を磨く

油彩画(油絵)は西洋画の中心をなす優れた油彩絵具によるもので、自由な表現が可能。基礎的な技法の理解と研究から個人の能力を引き出し、表現力及び美術的感性を磨きます。（浅野 章教授）
火 10:30～12:00(¥30,000)

考古学Ⅰ

土の中に埋もれた歴史

考古学は人類の制作・使用したモノをもとに過去の人間の行動を研究する学問です。考古学の定義・目的・研究範囲・資料・研究方法について、考古学の基礎を学びます。（會田 容弘准教授）
月 14:30～16:00(¥32,000)

生活学的経済論

震災後の新しい経済・新しい社会

震災以降、日本人は新しい経済、新しい幸せのかたちを模索しています。「脱システム」「脱成長主義」「ソーシャルスタイル」「シェア(共有)」などをキーワードに考えます。（石田 智宏准教授）
木 12:50～14:20(¥16,000)

彫刻Ⅰ

彫刻表現の基礎

塑像による頭像制作、テラコッタ作品制作、木彫作品制作などを通して、彫刻の基礎的方法、表現の取得を目指します。（黒沼 令講師）
月(前期)10:30～12:00 } (¥30,000)
(後期)14:30～16:00 }

国際文化史

大学の西洋史概説入門編

現代社会の枠組みは、欧米諸国による世界支配＝近代化によってもたらされました。前期では中世におけるヨーロッパの文明世界の形成を、後期ではその近代化の意味を探ります。（桑野 聡准教授）
金 10:30～12:00(¥32,000)

生活化学

化学の基礎と日常

本教科は、日常と関連した現象についての考察を取り入れつつ、化学の基礎を学習する教科です。化学の基礎概念は、物質とは何かを理解し環境や健康を考える基礎となります。（関口晋准教授・農学博士）
火 12:50～14:20(¥16,000)

音楽鑑賞

音楽をより楽しむために

音楽鑑賞では古典から現代に至る様々な分野の音楽を鑑賞する事により、時代性や地域性、作者の人生観や個性、また作品の音楽史的な役割や意義について考えます。（岡部 富士夫教授）
月 14:30～16:00(¥16,000)

日本文化史

江戸時代を考える

Ⅰ期:戦国期南蛮人の渡来から明治期「文明開化」まで、日本人と西洋文化の出会いを講義する。Ⅱ期:「江戸時代の暮らしと女性」をテーマに講義する。浮世絵・版木挿絵などに描かれた暮らし、女性の図像を解説しながら進める(阿部 俊夫准教授)
月 12:50～14:20(¥32,000)

総合英語コミュニケーションⅠ

「使える」英語をしっかりと

英語の基本4技能(読・聴・話・書)をオール・ラウンドに向上させ、大学や社会で必要とされるレベルの英語力の定着を図り、コミュニケーション能力を養います。（J. ティルマント教授・政治学博士）
木・金 10:30～12:00(¥32,000)
(安田 純子准教授・家政学博士)
水 8:50～10:20・木 10:30～12:00(¥32,000)

本よりも立体的な刺激・知識を
「生涯学習講座」を一般に開放しています

と向き合い、自分を磨く生涯学習。地域の方の生涯学習のため、郡山女子大学では講座の一部を一般に開放しています。郡山市台新に在住の鈴木弘美さんは、1年間毎週1回の「民俗学」の講義に参加しています。もともと昔の日本人の暮らしに興味があったという鈴木さん。「今は生

活がめぐるしく変わる時代。自分のおばあちゃんがいかに生活をしてきたのか、意外に知らないことも多いのではないのでしょうか？そんな興味からこの講座を受講しました。

鈴木弘美さん

開講科目には、■通年(一年間)、■前期(4月より半年間)、■後期(9月より半年間)のものがあります。受講を希望される科目の開講時期については左記までお問い合わせください。
〒963-8503 郡山市開成3-25-2
E-mail admin@koriyama-kgc.ac.jp

教育心理

心理学から教育を探る

よりよい教育を目指すために、心理学の観点から子どもを理解するための講義です。乳幼児期の発達、青年期の心の特徴、発達障害、教育相談など幅広く学びます。（垣花 真一郎講師・教育学博士）
火 16:10～17:40(¥16,000)

認知症の理解A

認知症の理解と対応

高齢化の進展に伴い、認知症高齢者数も増加してきています。本講座では、認知症に対する知識と理解を深め、対応の仕方について学びます。（茂木 光代准教授・看護士）
木 12:50～14:20(¥16,000)

食品鑑別論

安全、安心、快適な食へ

氾濫する情報の中から安全な食品を安心して選択するために、生産、流通、消費の過程における食品の評価基準を正しく理解し、食の快適性について一緒に考えていきたいと思います。（銀野 信子准教授・家政学博士・栄養士）
金 16:10～17:40(¥16,000)

＜後期開講科目＞

人間環境学

環境問題を知る

環境問題の原点である水俣病、放射線汚染、環境中の分解が難しい有機塩素系化合物ダイオキシンや水道水中のトリハロメタン、妊娠と医薬品についてサリドマイドを例とし講義します。（影山 志保講師・家政学博士）
水 8:50～10:20(¥16,000)

東アジアの思想と宗教

文明史入門

日本文化の中に深く浸透している仏教の実態、激しい文化摩擦・変容を繰り返しながら展開した仏教伝播の過程を思想・宗教史の立場から考察します。（福島 寅太郎(何燕生)教授・文学博士）
金 12:50～14:20(¥16,000)

衣生活文化論

着ることの意味を知る

衣服は人間存在と深く結びついた文化のひとつであり、様々な心情が託されてきました。本講座では、衣服の流行や制度と慣習等を取り上げ、衣服と人の心の関わりを探ります。（田辺 真弓教授）
火 10:30～12:00(¥16,000)

情報コミュニケーション論

話し方を学ぶ

情報社会の中で、コミュニケーション能力の重要性が高まっています。良き人間関係を構築するために欠かせない適切で魅力的な言葉とは…コミュニケーションの基本を学びます。（奥秋 和夫准教授）
金 8:50～10:20(¥16,000)

CGアートⅠ

コンピュータで造形表現

コンピュータによる視覚造形表現について演習形式で学習します。コンピュータとその周辺機器及びグラフィックソフトウェアの基本操作、表現技法の習得を目指します。（小松 太志講師）
火 8:50～10:20(¥15,000)

生理学

人体の機能を学ぶ

人体を構成している組織や器官、たとえば血液、心臓、脳、腎臓などの正常な機能について体系的に学習します。生体のもつ恒常性(ホメオスタシス)の維持について理解を深めます。（紺野 信弘教授・博士(医学)・農学博士）
火 12:50～14:20(¥16,000)

住生活概論

快適な住生活の創造

住まいの変遷や機能、今日的課題(デザイン・UD・環境等)について学習します。次に、スケールを意識しながら実際に建築製図を描き、住宅設計の基礎的知識を把握します。（阿部 恵利子講師）
月 16:10～17:40(¥16,000)

染色実習

自然を染める

生活現場での造形表現を試み、染色の基礎的な知識を得ます。ここでは自然界から暮らしを彩る、染色技術を習得することを目的とし、作業のプロセスを大切にしながら実習を行います。（太宰 待子准教授）
金 8:50～12:00(¥15,000)

自然と文化

科学実験や観察を通して学ぶ

学内の草花や博物館所蔵の標本等を教材に、生命や地球の成り立ちについて学びます。また、地球環境問題について調べ、まとめ、プレゼンテーションする力の養成を目指します。（佐藤 典子講師）
木 8:50～10:20(¥16,000)

栄養学各論

心身の健康と食生活

人の一生の各時期(ライフステージ)には、生理的に大きな違いがあります。それらに見合った各時期の科学的な栄養管理の知識を身につけ、適正な食生活について考えます。（水野 時子講師・管理栄養士）
火 10:30～12:00(¥16,000)

※尚、この時間と曜日は2月20日(水)現在のもので、変更になる場合がありますので、お申し込みの際にご確認ください。